

芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (素案)の概要を公表します

現在、国が進めている「地方創生」の取り組みにあわせて、芦別市においても人口減少の抑制と持続可能なまちづくりを推進するための計画「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を進めており、このたび素案がまとまりましたので、その概要について公表します。

また、素案に対する市民の皆様の意見を募集していますので、お知らせします。

◇策定の経過

総合戦略の策定にあたっては、4月に市長を本部長とする推進本部を設置し、具体的検討を始めるとともに、6月には広く関係者の意見が反映されるよう、関係機関・団体の代表者や公募市民で組織する推進会議を設置し、計画策定に向けて作業を進めてきました。

また、計画の基礎資料とするため、市民の定住や結婚・子育ての希望、事業所の雇用や事業活動の意向などに関するアンケート調査を行いました。

8月には市内8か所で「まちづくり懇談会」を開催し、延べ124名の方が参加されましたが、主に高校卒業時に就職などで市外に転出する学卒者が多いことから、地元企業に就職して安定した生活ができるような施策や、雇用の場を確保するための企業誘致の推進、若い世代の結婚に結びつく出会いの機会や婚活イベントの実施など、人口減少の抑制に向けたご意見をいただきました。

推進会議では、計4回にわたり慎重な審議が行われ、素案について一部意見を付した上で、おおむね妥当との判断をいただき、10月14日には、坂田憲正会長、岡部規子副会長より、素案に関する答申書が市長に手渡されました。

芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)に関して

■ご意見を募集します■

募集期間	11月20日(金)まで
意見提出対象者	本市に居住、在勤、在学している方。本市で活動する法人・団体
公表・閲覧場所	・市公式ホームページ ・市内公共施設(市役所1階ロビー、市役所3階まちづくり推進係、総合福祉センター、総合体育館、図書館、各コミュニティセンター)
提出様式	書式の指定はありませんが、書面により表題を「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)に関する意見」とし、住所、氏名、電話番号を必ず明記してください。
提出方法	市役所まちづくり推進係へ直接持参するか、郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで提出してください。(直接持参する場合は、平日の午前8時30分～午後5時15分まで)
意見の取扱い	お寄せいただいた意見に対する回答は、市のホームページで公表します。ただし、住所、氏名などは公表しません。なお、応募いただいた意見に対して個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。
提出先	芦別市役所企画政策課まちづくり推進係 (〒075-8711芦別市北1条東1丁目3番地) ファクシミリ0124-22-9696 電子メール:kikaku@city.ashibetsu.hokkaido.jp

11月9日(月)に 説明会を開催します

市民の皆様から素案に関する意見をいただくにあたり、素案の概要を説明するため、市民説明会を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

◎期日/11月9日(月)

◎時間/午後2時、午後6時

◎場所/総合福祉センター大ホール

●問い合わせ●
まちづくり推進係

◇素案の概要とイメージ

芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口の現状と課題を整理して2040年の人口を展望する「第1章 芦別市人口ビジョン」と、人口ビジョンを踏まえた人口減少の抑制と地域活性化を図るための具体的な施策をまとめた「第2章 芦別市版総合戦略」で構成しています。

【芦別市人口ビジョン】

芦別市人口ビジョンは、本市の人口減少問題に関して市民・議会・市が共通認識に立つとともに、本市が目指すべき将来の方向を示し、人口の将来展望を導き出すものであり、その実現に向けた具体的な施策を芦別市版総合戦略に掲げ、実践するための重要な基礎となるものです。

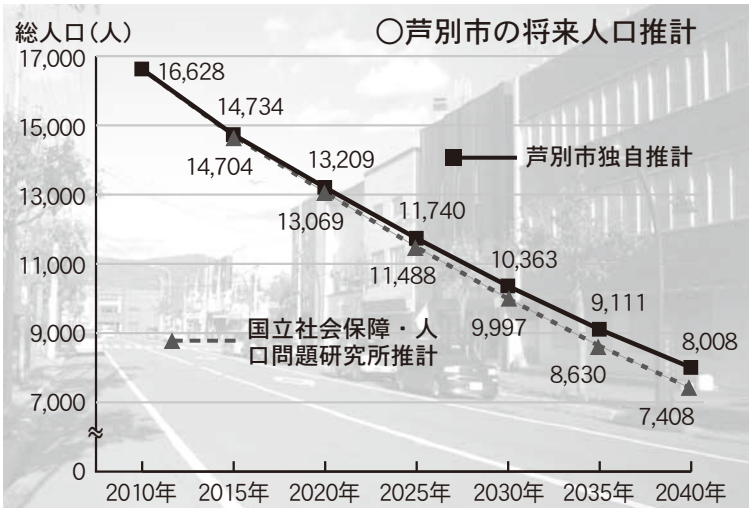
本市の人口の現状は、昭和30年代後半から50年

以上にわたり人口減少が続いており、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、本市の人口は25年後の2040年には、約7400人程度になると公表されています。

こうした人口減少を少しでも食い止めるため、本市が目指すべき方向性として、次の視点に立つて人口減少対策の具体的な施策を推進することにより、2040年の人口の将来展望を8000人としています。

○人口減少の抑制に向けた視点○

- 1 若い世代が経済的に自立できる安定した雇用環境を創出するとともに、地域産業を支えるために必要な人材を確保する。また、農林業の安定した経営や底上げ、担い手となる人材の育成と確保により、基幹産業の持続的発展を目指す。
- 2 地域の産業が求める労働力や、人材の確保に向けた移住・定住を促進するとともに、本市に開校する特色ある教育機関の支援、観光や合宿事業の推進により交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。
- 3 若い世代の雇用環境の充実を図りながら、安心して結婚・出産・子育てができる環境を充実するとともに、質の高い教育環境を整備し、定住を促進する。
- 4 市民が安心して暮らせる安全な地域の形成を目指し、市民の市外転出を抑制する。



○4つの基本目標と具体的な施策○

基本目標Ⅰ 「星の降る里・芦別」に安定した雇用を創出する
○企業振興の奨励による地域産業強化の推進
○地域性を活かした企業誘致の推進
○新規学卒者の市内での雇用の拡大推進
○農業の振興及び経営基盤の安定化
○林業振興対策の推進 など
基本目標Ⅱ 「星の降る里・芦別」への新しい人の流れをつくる
○自然環境や地域特性を活かした移住・定住策の推進
○農業担い手対策の推進
○U・Iターン者の雇用の促進
○合宿の里事業の推進 など
基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
○若い世代の出会い創出による結婚支援の推進
○乳幼児等に対する医療費助成の充実
○小中一貫教育の推進 など
基本目標Ⅳ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する
○高齢者向け住み替え支援制度の推進 など

【芦別市版総合戦略】
芦別市版総合戦略は、人口ビジョンを踏まえ、目指すべき方向性に沿った基本目標を設定し、人口の将来展望の実現に向けた具体的な施策に、平成27年度から平成31年度までの5か年で取り組むものです。

また、総合戦略では、計画に掲げる各施策の効果を客観的に検証できる評価指標を設定し、毎年度施策の効果を検証し、必要に応じて施策の追加や変更などの見直しを行うこととしています。

芦別観光ホスピタリティ協議会に北海道知事感謝状贈られる



芦別観光ホスピタリティ協議会が、北海道の「観光ホスピタリティ実践者」に選ばれ、10月1日、市長室で北海道知事感謝状が伝達されました。

同協議会は1989(平成元)年に設立された「芦別観光ホスピタリティモデル地区協議会」を前身として1994(平成6)年に発足。毎年7、8月の週末に

は、道の駅スタープラザ芦別の観光案内所で会員が交代でガイドを務めるなど、本市を訪れる観光客に笑顔で対応、芦別観光の活性化に貢献しています。

伝達式には、佐藤孝会長と会員の桜庭隆子さん、神野一民さんが出席し、金田幸一空知総合振興局長から感謝状を受け取りました。

「食卓は楽しく、健康的に」。荒井三津子さんを講師に食育講演会

芦別市食育講演会が10月9日、総合福祉センターで開催され、生活美学研究家で北海道文教大学客員教授などを務める荒井三津子さんが、「食卓は楽しい！」をテーマに講演しました。

荒井さんは、「なぜヒトは食べるのか」という素朴な疑問から掘り起こし、野菜など食材の色の組み合わせや料理の盛り付け、マナーなど、どれも文化

的な意味合いがあることを分かりやすく解説。

「おいしく、栄養バランスも考えて、一人で食べるより家族や友人とにぎやかに、楽しく食卓を囲めば、健康で潤いのある生活ができますよね」と、時折ユーモアも交えながら軽妙に語りかけ、集まった約150人の市民の皆さんは真剣に聞き入っていました。



「星槎祭」が開かれ、会場いっぱい笑顔が広がる



10月11日、星槎国際高等学校の学校祭「星槎祭」が、本部校体育館を会場に開催されました。

16回目となった今年のテーマは、「Smile Festival ～あふれる笑顔をあなたに～」。開会式では、生徒会長の庄司和弘さん(3年生)が、「会場を笑顔で満たし、いつもお世話になっている皆さんに感謝

したいと思います」と述べました。

会場では、焼きそばやケーキなどの模擬店、PTAによるフリーマーケットなどが並び、にぎわいを見せたほか、アフリカをテーマにした研究展示も行われました。また、ステージでは生徒の軽音楽演奏、ビンゴゲーム大会が行われるなど、終日にぎわっていました。

ランタン作りや仮装大会、ジャンボかぼちゃ祭りで秋の一日楽しむ

芦別市国際交流協会主催の第23回国際友好ジャンボかぼちゃ祭りが10月11日、市役所前のもとまち公園で開催されました。

会場内には、重さ400キ。を超える巨大なかぼちゃが展示され、訪れる人の目を引いたほか、オレンジ色のカボチャをくり抜いての「かぼちゃランタン作り」が子ど

もたちに大人気。家族の手を借りながらユニークな顔のかぼちゃランタンを楽しそうに仕上げている様子が見られました。

また、ボウリングゲームのほか、魔女やお化けの格好をしての仮装パレードなど、子どもたちなど参加した皆さんが秋の一日を楽しんでいました。



ファイト 芦別っ子 ☆2☆



芦別サッカースポーツ少年団



芦別サッカースポーツ少年団＝10月12日のスポーツ少年団交流大会、なまこ山総合運動公園

「あきらめるな」をスローガンに常に上を目指す

代表を務める高橋齋さんや市役所のサッカークラブメンバーらが立ち上げ、今年で設立10年となりました。

北海道のプロサッカーチーム、「コンサドーレ札幌」や女子サッカーの人気の高まりなどもあって、現在、女子も含む約40人が毎日練習に励んでいます。

団のスローガンは「あきらめるな」。毎週末、空知管内はじめ道内各地で行われる各種大会に参加し、「常に優勝を目指す気持ち」で臨んでいます。

日頃の練習では、ドリブルやパス回しなど、サッカーの基本的な技術の向上はもちろんのこと、仲間を思いやる気持ち、周囲への感謝の気持ち、元気なあいさつを約束として取り組んでいます。

高学年のフットサルチームは、2年前に全道大会に出場するなど、管内でも強豪の一つに数えられるなど、練習の成果をあげています。

●団の概要●

設 立	2005年(平成17年)
団 員 数	38人 (小学1年生以上。男女問わず)
代 表 者	高橋 齋
活 動 日	毎週火、木、金、土、日曜日 (土、日曜日は試合などで他市町への遠征あり)
活 動 場 所 (時 間)	夏季は芦別小学校グラウンド (午後4時～日没) 冬季は芦別中学校体育館、総合体育館など
見学希望など 問い合わせ	高橋 齋 ☎22-2815

市内のスポーツ少年団など、子どもたちの活動を紹介します。コーナーです。

市長日記

No. 4

9月17日、芦別青年会議所の9月第1例会において、提言書「地方創生元年！～未来への提言～」をいただきました。

これは、市が現在策定を行っている芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略に対し、会員の皆様が英知を結集して市に提言をいただいたものであります。今後の市の政策を推進するにあたり有意義な提案でありますので、十分検討させていただくことにいたしました。

また、同じく芦別青年会議所主催で9月26日には総合福祉センターで「おしごとキッズタウン2015」が開催されました。パティシエ、花屋、消防士や警察の仕事など、参加した大勢の子どもたちは、目を輝かせて仕事体験に取り組んでおりました。

子どもたちが、将来の仕事に夢を持って決めていくことができる選択肢を与える事業であり、主催者、協力をされた企業や指導にあられた皆様に敬意を表する次第です。

10月には、星槎国際高校の「星槎祭」、「市民ラジオ体操会兼市民あるけあるけ運動」、芦別市国際交流協会主催の「国際友好ジャンボかぼちゃ祭り」、MOA美術館芦別児童作品展や市長杯パークゴルフ大会など多くの行事が開催されました。

これら多くの行事が、子どもたちの健全育成や市民交流の場となつて、元気なまちづくりの原動力となることを願つてやみません。

芦別市長 今野

ひろむ

安心して暮らせるまち」を目指して

市民、コミュニティ及び事業者が環境の取組に参加し、みんなの環境意識が高いまち

◆環境美化の促進	
空き缶などのポイ捨て禁止看板及び犬のふんの放置禁止看板の設置	たばこや空き缶などのポイ捨てや犬のふんの放置を抑止するため、市内数か所に禁止啓発看板を設置しました。また、犬猫のふん放置が後を絶たないことから、犬猫のふんの後始末は飼い主の義務であることを周知するため、カラー版のパンフレットを作成し、町内会を通じ回覧するなどして、市民モラルの向上に努めています。
全市一斉親子クリーン作戦の実施	子どもの健全育成を図り、市内の道路や公園など身近な場所の清掃活動を通して「ごみのない美しいまち」を目指すことを目的に実施しました（参加人数1,894人、回収ごみ袋945袋、ごみ回収量4,774 ^{kg} ）。 ※前年度＝参加人数2,184人、回収ごみ袋1,260袋、ごみ回収量6,373 ^{kg}
環境美化里親制度の推進	清潔で美しいまちづくりを進めるため、環境美化意識やモラルの向上に努めながら、清掃や除草など地域ぐるみの美化活動を推進しました（登録団体数8団体、登録人数62人）。※前年度＝登録団体数10団体、登録人数77人
◆環境教育と環境学習の推進	
児童・生徒に対する環境教育の推進	環境に対する意識の向上や、ごみの分別・減量・資源化の取り組みなど、環境保全に参加する態度及び環境問題解決のための能力の育成を図るため、小中学校の教育活動全体を通じて環境教育に取り組みました。 ・校内におけるごみの分別・減量・資源化の取り組み（ごみの分別、牛乳パックの回収、ペットボトル・エコキャップ・リングプルなどの回収） ・総合的な学習の時間での植樹体験、川の水質調査、環境に関する新聞づくり、環境に関する取材活動や水をテーマとした学習を実施
◆市民等の自発的な活動の推進・市民等の参加機会の確保	
市民・事業者・民間団体の参加機会の確保	環境の保全などに関する基本的な事項について調査・審議するため、市民、事業者や民間団体による「芦別市環境審議会」を開催しました（平成26年11月、1回開催）。
環境に関する情報の積極的な提供	広報紙やホームページなどの活用により環境に関する情報を提供しています。 ・環境衛生だよりの発行、最終処分場維持管理状況報告をホームページに掲載

教えて！
マイナちゃん



マイナンバー制度に関するあなたの疑問に「マイナちゃん」がお答えします

Q マイナンバーはいつ、どのように分かるの？

A マイナンバーをお知らせする「通知カード」が届くよ。11月末までに順次住民票の住所に、ご家族の分と一緒に簡易書留にて届けられるよ。

Q マイナンバーはどんな時に使えるの？

A 来年1月から、年金などの社会保障や確定申告などの税金の手続で提出する書類にマイナンバーを記載することになるよ。勤務先や保険会社での手続においても必要になるよ。

Q マイナンバーが他人に悪用されることはないの？

A マイナンバーを記載する手続きには、通知カードのほかに顔写真付きの証明書などによる本人確認が必要なんだよ。本人確認が法律で義務付けられているから、他人が成り済まして利用することはできない仕組みになっているんだよ。マイナンバーと顔写真の両方が記載された「個人番号カード」を取得すると、1枚で手続きができるんだよ。

Q 通知カードや個人番号カードをなくしたら、どうすればいいの？

A 速やかに市役所市民課に連絡してね。なお、いずれのカードも再発行の際は有料だよ。

Q 通知カードなどに記載されている内容に変更があった場合はどうすればいいの？

A 住所等に変更があった場合は、市役所市民課でカードの記載内容の変更手続きが必要だよ。変更があった日から14日以内に申請してね。

マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得にはご注意ください！

●詳細 全国共通ナビダイヤル ☎0570-20-0178、受付時間 月～金曜日午前9時30分～午後10時、土・日曜、祝日午前9時30分～午後5時30分※通話料がかかります

「良好で快適な環境を守り育て、

芦別の良好な環境を守る取り組み

本市の良好で快適な環境を守り育てるための基本的なものとして、「芦別市環境基本条例」が平成20年10月から、「芦別市環境基本計画」が平成21年4月からそれぞれスタートし、今日まで環境に対するさまざまな取り組みを推進しています。今日は、条例の規定に基づき、芦別の良好な環境を守る取り組みについてお知らせします。

●平成26年度の主な取り組み

循環型社会を構築し、
ごみゼロ社会を目指すまち

◆ごみの減量とリサイクル	
マイバッグの普及促進	レジ袋削減の取り組みは、市内スーパーマーケット4事業者（Aコープ芦別店、ジョイ芦別店、フードD芦別店、ラルズマート芦別店）により実施していますが、マイバッグ等の平均持参率は、平成27年2月において89.2%（前年対比0.4%増）となっています。また、平成26年3月から平成27年2月までのマイバッグ持参によるレジ袋削減量は、枚数で128万1,000枚（前年対比31万8,000枚増）、重さにして12.8ト（前年対比3.2ト増）にもなります。
家庭の生ごみの減量化推進	毎年度実施している、生ごみのたい肥化容器（コンポスター）の購入に対する助成の実績は、助成個数40個（前年対比20個増）、助成金額は9万1,900円（前年対比4万6,600円増）となりました。
古着のリサイクル	平成23年10月から市内公共施設（市役所、総合福祉センター、青年センター、各地区コミュニティセンター）において古着を拠点回収しています。平成26年度の回収量は1,059キログラム（前年対比212キログラム増）でした。
庁舎内のごみの減量化、資源ごみの分別収集推進	市役所庁舎内におけるごみの処分量は1万1,510キログラムで、昨年度より3,062キログラム減少しました。また、資源ごみの回収量は1万2,870キログラムで、昨年度より5,233キログラム増加しました。
◆エネルギーの有効利用	
省エネルギー型社会の実現	平成22年11月に策定した「芦別市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき、市役所全職員を対象に省エネ・省資源等の取り組みについて点検・評価を行いました。また、公用自転車を積極的に利用したことにより、ガソリンが約27%、二酸化炭素排出量についても62.64キログラム削減となりました。
新エネルギー（木質バイオマス）の利用促進	芦別温泉スターライトホテルや星遊館など健民センター施設群へ熱供給するために導入した木質チップボイラー2基が平成26年3月から本稼働しました。このボイラーの燃料（木質チップ燃料）は、芦別木質バイオマス開発協同組合が製造しており、平成26年度の供給量は2,469トでした。

人と自然が共生し、
豊かな自然環境を未来へ引き継ぐまち

◆森林の保全と活用	
森林環境保全整備事業	豊かな森林が持つ多面的機能（水源のかん養、自然環境の保全、地球温暖化の防止等）を効果的かつ持続的に発揮していくため、森林環境保全整備（人工造林10.86ヘクタール、下刈93.98ヘクタール、除間伐47.95ヘクタール、枝打ち21.30ヘクタール、更新伐12.85ヘクタール、皆伐4.89ヘクタール、標準地調査20.02ヘクタール、林業専用道1,749メートル）を実施しました。 ※前年度＝人工造林16.98ヘクタール、下刈88.37ヘクタール、除間伐29.01ヘクタール、林業専用道2,742メートル
◆野生生物の保護管理	
有害鳥獣の駆除	農作物被害及び森林被害等を防止し、生態系のバランスを保つため、個体調整を実施しました（エゾシカ767頭、キツネ36頭、ヒグマ6頭、アライグマ191頭）。 ※前年度＝エゾシカ971頭、キツネ48頭、ヒグマ14頭、アライグマ208頭
◆都市緑化の推進	
花いっぱい運動の推進	町内会等の協力により、市街地の主要道路の植樹ますや公園等の景観整備のため、花壇に花の植栽を実施しました（花苗本数：4万5,000本、花苗地帯：市・道・国道23路線、36施設、15公園）。※前年度＝花苗本数：4万5,000本
花と木・緑化推進基金事業の推進	市街地の観光スポット及び施設を、花と木が満ちあふれる、みどり豊かな環境にするため「花と木・緑化推進基金」を活用し、花いっぱい運動と連携し実施しました（花植栽本数：3,860本、2種類、4色、植栽地帯：道の駅周辺、なまこ山総合運動公園）。※前年度＝花植栽本数：3,860本
◆地球温暖化防止対策	
地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進	市が行う事務・事業で発生する二酸化炭素排出量を削減するため、省エネ、省資源の取り組み、施設設備の改善等を進めてきた結果、平成26年度の二酸化炭素排出量は9,408,841キログラムとなり、平成21年度（基準年度）比で17.8%（2,042,247キログラム）削減することができ、削減目標である6%を大きく上回ることができました。
防犯灯（既存の水銀灯）のLED化の推進	地球温暖化防止対策（省エネ対策）の一環として、平成23年度から年次計画により、水銀灯を使用している防犯灯をLED電灯に交換しています。 ※平成26年度＝275灯、平成25年度＝275灯、平成24年度＝275灯、平成23年度＝181灯交換

健民センター休館のお知らせ

点検・補修・清掃のため、下記の期間を休館します。

施設名	休館日
スターライトホテル、国民宿舎、星遊館、油谷体育館、陶芸センター	11月30日(月)～ 12月2日(水)
日帰り浴場芦別温泉	12月7日(月)～ 12月9日(水)

スターライトホテル



- ◆レストランランチ半額フェア
- ◎開催期日／11月12日(木)、13日(金)、26日(木)、27日(金)
- ◎時間／午前11時～午後2時(ラストオーダー)
- ◎場所／レストランムーンライト
- ◎その他／フェア開催中は、お席のご予約はお受けできませんので、あらかじめご了承ください
- ◆「連泊プラン」予約承り中
- ◎期間／平成28年3月31日まで
- ※年末年始は除きます
- ◎料金(税込)／3泊3朝食付き1人11,300円。4泊目以降は1泊3,700円。
- ◎その他／滞在期間中は清掃、タオルの交換、アメニティの補充は行いませんので、ご了承ください
- 予約申し込み・問い合わせ／スターライトホテル ☎23-1155

星の降る里 百年記念館



- ◆市内児童生徒絵画・書道展
- ◎期間／11月15日(日)まで
- ※月・火曜日は休館
- ◎時間／午前9時～午後5時30分
- ◎観覧料／展示会のみ観覧は無料
- ◆POOH熊谷と仲間たちのプラモデル作品展
- ◎期間／11月22日(日)～12月6日(日)※月・火曜日は休館
- ◎時間／午前9時～午後5時30分(最終日は午後3時まで)
- ◎観覧料／展示会のみ観覧は無料
- 問い合わせ／星の降る里百年記念館 ☎24-2121

家族団らんの家庭料理教室を開催します

- 「冬に向かって家族の団らんで楽しめる料理」をテーマに料理教室を開催します。
- ◎期日／11月20日(金)
- ◎時間／午前9時30分～午後1時
- ◎場所／総合福祉センター3階調理実習室
- ◎会費／700円
- ◎締め切り／11月16日(月)
- 申し込み・問い合わせ／お茶とお花を楽しむ会(関) ☎22-2806

朗読の集いを開催します

- ◎期日／11月8日(日)
- ◎時間／午後1時～3時
- ◎場所／市立図書館視聴覚室
- ◎題目／『グッド・バイ』(太宰治作)、『雛の花』(浅田次郎作)
- ◎朗読者／山田誠浩さん(元NHKアナウンサー)
- ◎参加料／無料
- 問い合わせ／声のボランティア・かりんとう(富樫) ☎22-3098

11月22日に上芦別小学校でチャリティーコンサート開催

- 障がいや難病の子どもたち、災害復興支援活動などを行っている「シューティングスター」チャリティーコンサートを開催します。入場無料です。
- ◎期日／11月22日(日)
- ◎時間／午後1時開演(開場午後0時30分)、終演予定午後5時
- ◎会場／上芦別小学校
- ◎出演／アニメソングシンガー・神田勇樹(親子)、ストリートダンスSTUDIO BRIGHT, U2、空知ご当地アイドルTa-colorsなど
- 問い合わせ／シューティングスタープロジェクト(西村) ☎080-6085-1919

地域おこし協力隊日誌

松崎 渉

⑦



9月1日から芦別市地域おこし協力隊となりました、松崎渉(まつさきあゆみ)です。岩見沢市出身で、現在24歳です。小学生の頃からバレーボールを続け、高校卒業後2年間は新潟県にある実業団チームに所属していました。

芦別市は「合宿の里」ということで、私自身も中学生の頃は選抜合宿等でお世話になることが多く、大変思い入れの強い土地です。私のバレー人生の原点とも言える芦別市で、地域おこしの仕事ができることを大変うれしく思っています。

芦別市に来てから約2か月がたちました。私の主な活動はスポーツによる地域おこしです。現在は、市内のバレーボールチームの練習参加と指導を中心に、市内外のバレーボール関係者との人脈づくりをしています。今後はその人脈を最大限生かし、バレーボールをはじめ、道内外のさまざまなスポーツチームの合宿・大会誘致活動を行っていきます。そして、芦別市にバレーボールの少年団チームをつくるという目標を達成する為に指導員資格の取得も目指していきます。

地域の方々とのコミュニケーションを大切に、芦別市に貢献できる方法を常に考え、精いっぱい取り組んでまいりますので、よろしくお願います。

新着図書ピックアップ

《小説、実用書など一般図書》

颯風(ぐふう)の王(河崎秋子)、女主人公(赤川次郎)、残業税(小前亮)、奇縁七景(乾ルカ)、海のまほろばー神と呼ばれた「大和」艦長 森下信衛(秋月達郎)、食堂のおばちゃん(山口恵以子)、横濱王(永井沙耶子)、職業としての小説家(村上春樹)、芸人と俳人(又吉直樹)、老妻だって介護はつらいよ(沖藤典子)、運は創るもの(似鳥昭雄)、一番やさしい地方自治の本(平谷英明)、腸を元気にするレシピ109(魚柄仁之助)

《児童書》

ヘンテコシャンプー(みやにしたつや)、ジンベエザメのはこびかた(写真・松橋利光、文・高岡昌江、絵・宮野耕治)、お〜いシーモア! スペシャルなチャレンジミッケ!(ウォルター・ウィック)、としょかんへいこう(文・斉藤洋、絵・田中六大)、サッカク探偵団(藤江じゅん)、ぼくと象のものがたり(リン・ケリー)、未来のお仕事入門(東園子)、声に出して読みたい小中学生にもわかる日本国憲法(齋藤孝)

☆えほんおはなし会	11月13日・27日(金)	午前11時～
☆絵本読み聞かせ会	11月14日・21日・ 12月5日(土)	午後2時～
☆こども映画会	11月28日(土)	午後2時～
・動画『こびと観察入門 ユキオト、ハタキ、イヤシ、アメ編』・紙芝居		
☆「映画の日」特別上映会 11月29日(日) 入場無料 それぞれの時間帯を確認のうえ、ご覧ください		
上映作品		時間
①アニメーション トムとジェリー『魔法の指輪』		午前10時～ 午前11時2分
②邦画『藤山寛美/八人の幽霊』 1989年作品、カラー		午前11時10分～ 午後0時24分
③洋画『パールハーバー』 2001年アメリカ作品、カラー、日本語吹替え		午後1時～ 午後4時3分

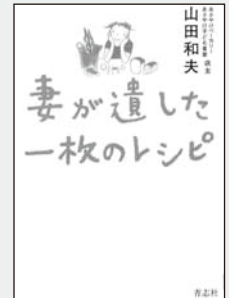
<h3>おもひで映画館</h3>	
●11月21日(土) 午後2時～4時11分	『昼下がりの情事』
1957年アメリカ作品、モノクロ、字幕スーパー 監督/ピリー・ワイルダー 出演/オードリー・ヘプバーン、ゲーリー・クーパーほか	
●12月4日(金) 午後2時～3時40分	『雲ながるる果てに』
1953年日本作品、モノクロ 監督/家城巳代治 出演/鶴田浩二、木村功ほか	

おすすめの1冊

『妻が遺した一枚のレシピ』

山田 和夫著 青志社

がんで逝った妻との約束。それは妻とつながる一本の絆だった。彼女は亡くなる前に、夫に一枚のパンのレシピを託した。やがてパンの芽が芽吹き、人と人との心を紡いでいった…。NHK総合テレビ「にっぽん紀行」で話題になった、東京・池袋の小さなパン屋の物語。



◆展示◆	11月	・佳香会書道展(2階) = 29日午前10時まで ・パッチワークサークル作品展(1階) = 28日午後3時まで
	12月	・北海道写真協会芦別支部作品展(2階) ・粘土細工作品展(1階)

11月の移動図書館車運行日程

日	曜日	運行地区	時間
11, 25	水	中野記念病院 常磐多目的研修センター ラルズ芦別店 西芦別共同浴場 頼城消防分遣所	11:10～11:30 13:20～13:40 14:00～14:20 14:45～15:05 15:15～15:35
12, 26	木	西山商店(野花南町) 上芦別生活館 芦別小学校 ケアハウスあしべつ	13:20～13:40 13:50～14:15 14:30～15:00 15:10～15:30
13, 27	金	かざぐるま ジョイ芦別店 にしむら商店(上芦別町) フードD芦別本店	13:05～13:25 13:30～13:50 14:30～14:50 15:35～15:55
10(火)、 27(金)		上芦別小学校	14:00～14:20 15:00～15:20



図書館AV室を改修 ゆったり、くつろげる空間に

DVDなどを鑑賞できる図書館2階のAV室が改修され、ゆったりとくつろげる空間に生まれ変わりました。

これまでは、壁際に設置された4台のモニターを板で仕切っただけでしたが、32インチモニターの前にソファが置かれ、壁で仕切られた個室風のブースとなり、3か所設置されました。このうち1か所は、車いすのままでも視聴できるよう、壁が可動式になっています。

このほか、床にじゅうたんを敷き、ソファも設置した部屋が可動式の壁によって設けられました。壁にはブラックライトを当てると星空が浮かび上がる仕掛けも施され、読み聞かせなどに使用されるほか、独立した空間なので、授乳にも利用できます。

■各議案における賛否の状況（２）

○=賛成、×=反対、△=退席、欠=欠席、議=議長

区 分	議 案 件 名 等	結 果	新	政	市	日	公	創	大	龍	石	大	北	小	日	松	吉	滝	池	田	
			星	風	民	本	明	政	連	共	政	橋	瀧	鎌	村	川	沼	井	田	勝	田
			ク	会	連	産	党	会	二	仁	洋	光	真	政	昇	邦	博	勝	勝	良	
			ラ		合	党			朗	美	一	純		憲	光	男	子	美	利	隆	
			ブ		議																
◎第7回市議会（定例会）																					
条 例 関 係	芦別市生活交道路線維持対策補助金交付条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芦別市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芦別市議会の議員その他非常勤の職員等の公務災害補償等に関する条例及び芦別市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芦別市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芦別市青少年問題協議会条例を廃止する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	市立芦別病院条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芦別市保育所条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芦別市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	芦別市留守家庭児童会条例及び芦別市子どもセンター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人 事 案 件	副市長の選任について	不 同 意	○	○	○	×	×	△	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	教育委員会委員の任命について	同 意	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
そ の 他	平成27年度芦別市表彰条例に基づく被表彰者の決定について	同 意	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	北海道市町村職員退職手当組規約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
報 告 案 件	住宅の明渡しに係る訴えの提起に関する専決処分について	報 告 済																			
	平成26年度決算に基づく芦別市健全化判断比率について	報 告 済																			
	平成26年度決算に基づく芦別市資金不足比率について	報 告 済																			
意 見 書	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「義務教育国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元」、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2016年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	子ども医療費無料化の制度化と国庫負担削減の廃止を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護保険制度の現行水準維持と「新しい総合事業」の移行に関わる意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ICT利活用による地域活性化とふるさとテレワークの推進を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎第8回市議会（臨時会）																					
補 正 予 算	平成27年度芦別市一般会計補正予算（第6号） 補正額：9,500万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

市議会だより

平成27年第6回市議会(臨時会)は、8月12日に招集され、会期を1日と定め、平成27年度一般会計補正予算が審議されました。平成27年第7回市議会(定例会)は、9月10日に招集され、会期を29日までの20日間と定め、平成27年度補正予算、平成26年度各会計決算認定、条例制定・改正、人事案件などが審議されたほか、一般質問などが行われました。また、10月15日には、平成27年第8回市議会(臨時会)が招集され、会期を1日と定め、平成27年度一般会計補正予算が審議されました。

なお、各議案における賛否の状況は以下の通りです。

■各議案における賛否の状況(1)

○=賛成、×=反対、△=退席、欠=欠席、議=議長

区分	議案件名等	結果	新	政	市	日	公	創						
			星	風	民	本	明	滝	池	田	森			
			大	瀧	石	大	北	小	日	松	吉	滝	池	田
			橋	仁	川	鎌	村	川	沼	井	田	勝	勝	良
			二	美	洋	光	真	政	昇	邦	博	勝	勝	良
			朗	美	一	純	真	憲	光	男	子	美	利	隆
◎第6回市議会(臨時会)														
補正予算	平成27年度芦別市一般会計補正予算(第3号) 補正額:1,888万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
◎第7回市議会(定例会)														
決算認定	平成26年度芦別市一般会計歳入歳出決算認定について 決算額・歳入 106億7,809万円・歳出 106億5,036万円	認 定	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○
	平成26年度芦別市各特別会計歳入歳出決算認定について ▷奨学資金特別会計 ・歳入 1,737万円・歳出 1,736万円													
	▷国民健康保険特別会計 ・歳入 26億8,835万円・歳出 25億5,740万円													
	▷下水道事業特別会計 ・歳入 6億6,610万円・歳出 6億6,610万円	認 定	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○
	▷介護保険事業特別会計 ・歳入 19億8,783万円・歳出 18億8,349万円													
	▷介護サービス事業特別会計 ・歳入 5億7,058万円・歳出 5億6,940万円													
	▷後期高齢者医療特別会計 ・歳入 2億7,866万円・歳出 2億7,857万円													
決算認定	平成26年度市立芦別病院事業会計決算認定について ・収益的収入(税抜き) 23億2,531万円 ・収益的支出(税抜き) 22億5,319万円 ・資本的収入(税込み) 2億3,875万円 ・資本的支出(税込み) 3億3,904万円	認 定	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
	平成26年度芦別市水道事業会計決算認定について ・収益的収入(税抜き) 5億411万円 ・収益的支出(税抜き) 5億1,759万円 ・資本的収入(税込み) 2億2,717万円 ・資本的支出(税込み) 3億2,768万円	認 定	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
	平成27年度芦別市一般会計補正予算(第4号) 補正額:5,037万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○
	平成27年度芦別市一般会計補正予算(第5号) 補正額:3,192万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
補正予算	平成27年度芦別市奨学資金特別会計補正予算(第1号) 補正額:4万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
	平成27年度芦別市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 補正額:4,317万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
	平成27年度芦別市介護保険事業特別会計補正予算(第1号) 補正額:1億446万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○
	平成27年度芦別市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号) 補正額:108万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
	平成27年度芦別市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 補正額:9万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○
	平成27年度芦別市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 補正額:9万円追加	原案可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○

芦別市社会福祉事業団臨時職員を募集

■臨時介護職員 1人

○採用予定日 随時 ○申込期限 随時

資格要件	不問
勤務場所	芦別市介護老人保健施設
業務内容	介護老人保健施設における介護業務
雇用期間	採用日から平成28年3月31日まで (勤務実績などを考慮した期間延長あり)
勤務時間	シフト制(1日7時間45分) ①6:30~15:15②8:15~17:00③10:15~19:00
休日	4週8休制
賃金	時給824円~890円
選考方法	個別面接試験
提出書類	採用志願書、資格免許証の写し各1通

●採用志願書の請求・提出・詳細 芦別市社会福祉事業団事務局長務係(〒075-0041 芦別市本町14番地) ☎22-1816

自衛官を募集します

募集種目	資格	受付期間	試験日
陸上自衛隊 高等工科 学校生徒	中学校卒業(見込み含む)で17歳未満の方	11月1日(日)~平成28年1月8日(金)	1次:28年1月23日(土) 2次:28年2月4日(木)~7日(日)(うち1日)

●詳細 自衛隊札幌地方協力本部滝川地域事務所 ☎0125-22-2140

赤平有害鳥獣被害防止対策広
講習を受講する方は、「芦別・
○その他 狩猟免許試験予備
○受付期間 11月21日(土)まで
1万円
にわな、網を受講した場合
③第1種または第2種と同時
み)②わな、網15000円
①7500円(テキスト代込
み)②わな、網15000円
○受講料 ①第1種、第2種
みる
○会場 岩見沢市民会館まな
く午後4時30分
○日時 11月29日(日)午前9時
○日時 12月6日(日)午前9時
○会場 空知総合振興局(岩
見沢市8条西5丁目)
●詳細 空知猟政協議会
☎0126-25-5768
(火・木曜日のみ対応)

アライグマ捕獲 技術講習会

アライグマを安全に捕獲す
るために、アライグマの生態
や捕獲の技術、捕獲を行うた

域連絡協議会(事務局 芦別
市役所林務係)から受講料の
一部助成を受けることができ
ますので、林務係までお問い
合わせください
●狩猟免許試験
○日時 12月6日(日)午前9時
○会場 空知総合振興局(岩
見沢市8条西5丁目)
●詳細 空知猟政協議会
☎0126-25-5768
(火・木曜日のみ対応)

●参加費 無料
○申し込み・詳細 林務係

○対象者 市の捕獲従事者に
登録を希望される方、アライ
グマによる被害でお困りの方
○定員 20人
○会場 総合福祉センター別
館1階会議室
○日時 11月26日(木)午後2時
30分
○会場 総合福祉センター別
館1階会議室

この講習会を受講し、市の
捕獲従事者として登録される
と、狩猟(わな)免許がなく
てもアライグマの捕獲が可能
です。
○日時 11月26日(木)午後2時
30分
○会場 総合福祉センター別
館1階会議室

募集・講習・試験

★まちかど 情報掲示板

■お問合せは、芦別市役所 ☎22-2111まで
■家庭児童相談室は ☎24-2771へ

北海道立札幌高等技術専門学院訓練生を募集

募集科目	精密機械科・金属加工科・電子印刷科・建築技術科・建築設備科・エクステリア技術科
訓練期間	①2年制=平成28年4月~平成30年3月 ②1年制(エクステリア技術科のみ)=平成28年4月~平成29年3月
応募資格	①推薦=新規高等学校卒業予定者 ②一般=求職者、過年度卒業生、新規高等学校卒業予定者
入学経費	入校料・授業料・教科書・工具などの経費
募集期間	①推薦=11月1日(日)~15日(日) ②一般=11月16日(月)~12月5日(土)
試験日	①推薦=11月20日(金)②一般=12月10日(木)
試験内容	①推薦=面接 ②一般=学力試験(国語、数学)及び面接

●詳細 北海道立札幌高等技術専門学院
☎011-781-5541

北海道立旭川高等技術専門学院訓練生を募集

募集科目	システム制御技術科・自動車整備科・印刷デザイン科・色彩デザイン科・建築技術科・造形デザイン科
訓練期間	平成28年4月~平成30年3月(訓練期間2年間)
応募資格	①推薦=(1)高校推薦選考:平成28年3月に高等学校を卒業見込みの方(2)学び直し若年者自己推薦選考:自動車整備科のみ対象(入校年の4月1日現在の年齢が満35歳未満の方) ②一般=高校を卒業した方(平成28年3月卒業見込みを含む)。もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる方
募集期間	①推薦=11月1日(日)~11月15日(日) ②一般=11月16日(月)~12月5日(土)
試験日	①推薦=11月20日(金)②一般=12月10日(木)
試験内容	①推薦=面接 ②一般=学力試験(国語、数学)及び面接

●詳細 北海道立旭川高等技術専門学院
☎0166-65-6667

あなたの
悩みに

すべての相談の相談料が
無料になりました。

コタエを
出します

相談予約
ダイヤル

0125-22-8373
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)
土曜 10:00~13:00

札幌弁護士会 中空知法律相談センター

職業訓練指導員講習の
受講者を募集

- 受講資格 技能検定試験の1級及び単一等級の合格者など
- 受付期間 12月1日(火)～11日(金)
- 実施期間 平成28年1月4日(月)～3月4日(金)までの間、10日間程度(48時間)
- 実施地 滝川市、旭川市、札幌市など
- 受講料 1万4040円(税込)。別途テキスト代等がかります
- 申し込み・詳細 空知地方技能訓練協会
☎0125・24・1880

▼▼▼
歳末たすけあい募金に
ご協力ください

今月から歳末たすけあい募金が始まります。
この募金は、長期入院者や生活にお困りの家庭、在宅の寝たきり高齢者・重度心身障がい者などへ見舞金として贈られるほか、歳末時期に町内会や福祉団体が実施する「サービス提供・支援事業」などに対して配分します。
皆さんのご協力をお願いします。

●詳細 芦別市共同募金委員会(社会福祉協議会内)
☎22・2194

受章
おめでと〜ございませう

紺綬褒章
大橋光子さん



平成26年10月、図書館整備事業資金のため

多額の私財を寄付した功績が認められ受章されました。

人権擁護委員の人事



北5条東1丁目/昭和36年7月18日生まれ

- 田中優一さん(再任)
南3条東3丁目/昭和34年4月13日生まれ/団体役員
- 任期 平成27年10月1日～平成30年9月30日
- 連絡先 ☎23・1272
- 蜂谷文子さん(新任)
北5条東1丁目/昭和36年7月18日生まれ
- 任期 平成27年10月1日～平成30年9月30日
- 連絡先 ☎22・9680
- ※人権擁護委員とは、法務大臣から委嘱され、人権相談、人権啓発、人権救済など人権擁護活動に従事します。

●詳細 生活交通係
女性の人権ホットライン
強化週間のお知らせ

夫やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性の人権に関する悩みごとや心配ごとについて、法務局職員または、人権擁護委員が電話相談時間を延長して対応します。相談は無料です。お気軽にご相談ください。
○専用相談電話番号
0570・070・810

- 期間 11月16日(月)～22日(日)
- 時間 午前8時30分～午後7時
- ※ただし、土・日曜日は、午前10時～午後5時
- 詳細 滝川人権擁護委員協議会 ☎0125・23・2330

市政功労者・善行者が
決定しました

市政功労者と善行者は、市政の振興に貢献された方や多額の金員を寄付された方をたたえるもので、今年度は9人を表彰します。
被表彰者の皆さんには、11月3日(火)文化の日に行われる表彰式で、市長から表彰楯が贈られます。

●市政功労者(敬称略)
○議会議員として永年勤続された方 池田勝利、滝勝美
○保護司として永年勤続された方 松井元

○消防団員として永年勤続された方 古寺国夫
○町内会長として永年勤続された方 永田守男

○学校歯科医として永年勤続された方 大崎倫彦

●善行者(敬称略)
○多額の金員を寄付された方 大橋光子、佐々木千世子、豊岡登一郎

文化連盟・体育協会
表彰受賞者が決定

- 授賞式
○日時 11月3日(火)午前11時
- 場所 総合福祉センターふれあいホール
- 受賞者(敬称略)
○文化連盟功労賞 青山亮(芦別市書道連盟)、氷見雅子(芦別社交ダンス連盟)、竹原繁子(芦別市短歌連盟)
- 文化連盟奨励賞 北海道芦別高等学校吹奏楽局
- 体育協会功労賞 浅井富雄(芦別バスケットボール協会)
- 体育協会奨励賞 平尾準也(芦別ジュニアスターズスポーツ少年団)、芦別中学校女子ソフトテニス部

終活セミナーを
開催します

●第2回終活セミナー

○日時 12月2日(水)午後1時30分～午後3時

○場所 総合福祉センター大ホール

○テーマ 「わかりやすい相続と遺言」～「相続」を「争続」にさせないために～

○講師 山田敦子さん(一般社団法人シニア勉強会代表理事)

○参加費 無料

○申込期限 11月25日(水)

●第3回終活セミナー

○日時 12月10日(木)午後1時30分～午後3時

○場所 総合福祉センター大ホール

○テーマ 「知っておきたい終活の豆知識」①芦別市の霊園・墓地の各種手続きについて

②古着のリサイクル活用方法

③遺品整理「メモリアル整理サービス」について

○講師 市民課環境衛生係、ヤマトホームコンビニエンス 榊旭川支店

○参加費 無料

○申込締切 12月3日(木)

●申し込み・詳細 社会福祉協議会企画係 ☎22・2194

国民年金保険料の納期は毎月です。便利な口座振替のご利用を

11月から
「認知症初期集中支援
チーム」が始動します

○認知症初期集中支援チームとは？

医療・福祉の専門職と専門医で構成しています。

芦別市では、地域包括支援センターと市内の精神科専門医療機関である中野記念病院の専門職種がチーム員として活動し、認知症サポート医が指導・助言などチーム員をバックアップします。

○チームはどのようなことをするの？

チーム員が、ご家庭を訪問し、必要な支援を行います。

具体的には、ご本人やご家族がどのように困っているかなどを一緒に確認し、おおむね6か月を目安に、介護や医療につなげていくための、集中的な支援を行います。

その後は、地域包括支援センターや、必要に応じて介護保険サービスの利用等に引き継ぎサポートをします。

※認知症は早期診断・早期対応が大切です。認知症に関する悩みごとはお早めにご相談ください。

●詳細 地域包括支援センター ☎22-1573

11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です

厚生労働省では、『国民お一人お一人が、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日』として、11(いい)月30(みらい)日を「年金の日」としました。この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、砂川年金事務所にお問い合わせください。

●問い合わせ 砂川年金事務所 ☎0125-52-2144

国民年金保険料の年末調整・確定申告について

国民年金保険料は、納付した全額が所得税及び住民税の社会保険料控除の対象となります(その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します)。日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」というハガキが送付されますので、大切に保管し、年末調整や確定申告の際には、必ずこの証明書(ハガキ)か領収証書を添付してください。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付した場合も、ご自身の社会保険料控除に加えることができます。この場合も、ご家族の控除証明書(ハガキ)または領収証書が必要となります。

ハガキが11月に送付される方	➡ 平成27年1月1日～9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方
ハガキが翌年2月に送付される方	➡ 平成27年10月1日～12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方

●詳細 砂川年金事務所 ☎0125-52-2144

「扶養親族等申告書」は期限までに提出しましょう

老齢年金でその年に支払いを受ける年金額が一定額以上の場合、各支払月に支払われる額から所得税が源泉徴収されます(障害年金や遺族年金は課税されません)。

対象となるのは、65歳未満の方は、年金額が108万円以上
65歳以上の方は、年金額が158万円以上

の場合です。この年金額より少ない方は、源泉徴収されません。

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、提出期限(12月1日)までに必ず提出してください。この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし、提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますので、ご注意ください。なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

●詳細 砂川年金事務所 ☎0125-52-2144、ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

傾聴ボランティア講座
「認知症の人への傾聴」を開催します

認知症の人の心に寄り添って話を聴くことの大切さを学び、心と耳を傾けて話を聴くために必要な知識と技術を身につけ、疾病や特徴の理解を通して認知症の人との関わり方を学びます。

○日時 11月26日(木)午後1時30分～4時

○場所 総合福祉センター大ホール

○講師 池田ひろみさん(NPO法人北海道総合福祉研究

センター事務局長)

○内容 認知症の人への傾聴

○参加料 無料

○申込締切 11月12日(木)

●申し込み・詳細 社会福祉協議会 ☎22-2194

芦別慈恵園
えがお塾冬期教室を開催

芦別慈恵園では、脳の健康教室「えがお塾」の冬期教室を開催します。学習療法は、簡単な計算や音読により脳を活性化させ、認知症の症状を改善・予防することが期待できます。

またサロンで楽しく会話し

ながら、元気に暮らすお手伝いをします。受講のお申し込みをお待ちしています。

■かざぐるま教室

○開講日 11月17日(火)から毎週火曜日

○時間 午前10時～11時30分

○会場 芦別慈恵園かざぐるま

■緑ヶ丘教室

○開講日 11月17日(火)から毎週火曜日

○時間 午後1時30分～3時

○会場 緑ヶ丘団地集会所

※通所介護サービスを週2回以上利用している方は対象外です。定員になり次第締め切

ります。

●詳細 芦別慈恵園(担当Ⅱ 青柳) ☎22-2566

障害福祉サービス等を利用できる対象疾病が拡大

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等を利用できる対象疾病が、151種類から332種類へ拡大されました。

サービスの利用を希望する場合は、障害程度区分の認定や支給認定等の手続きが必要となります。

●詳細 障がい福祉係

臨時福祉給付金の申請受付について

「臨時福祉給付金」の申請受付期限は、12月1日までです。

お手元に書類が届いた方は、忘れずに手続きをしてください。なお、「やむを得ない事情」により期限までに手続きをすることができない方は、担当係までご連絡ください。

●担当係 地域福祉係（給付金担当）

※土・日曜日、祝日は除く

看護師等の
届出制度について

平成27年10月1日から「看護師等の届出制度」が始まりました。

保健師、助産師、看護師、准看護師の免許を持ち、仕事をされていない方は「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、北海道ナースセンターへ届け出ることが努力義務になりました。

また、届け出の方法については個人で届け出るだけでなく、離職時の勤務先（病院、

介護施設等）が離職者の同意を得て代行し届け出ることができます。

ナースセンターでは、離職者の状況に合わせた支援を行うことで、看護職としての切れ目のないキャリアを積み上げることができるよう支援を行います。

●詳細 北海道ナースセンター（札幌市/月～金曜日、午前9時～午後5時）
☎011-863-6794

個人事業税の
お知らせ

11月30日(月)は、個人事業税第2期の納期限です。

個人事業税第2期分の納付書は、8月に第1期分納付書と一緒に送付していますので、お確かめのうえ、銀行、郵便局などの金融機関で納期限までに納めてください。納付書がお手元ない場合には、再度納付書を送付しますので、お早めにご連絡ください。

また、うっかり納期限を忘れて延滞金を支払うことがないよう口座振替納税をご利用ください。今年度の申し込みは翌年度から口座振替を開始します。

●詳細 空知総合振興局納税課 ☎0126-20-0055

建物などを取り壊した
ときは届け出が必要

課税対象となる建物を取り壊したとき、取得したときは、必ず届け出をしてください。

なお、建物には、物置や車庫（プレハブを含む）なども含まれますので、忘れずに届け出をしましょう。

○届け出が必要なおとき ①建物の全部または一部を取り壊したとき②建物を新築・増築、または購入したとき③建物を売買または贈与したとき④建物の所有者が死亡したとき

●届け出先・詳細 市税係

償却資産の
申告について

償却資産とは、事業のために使用するもので土地や建物以外の資産（例えば、看板、機械器具、パソコンなど）をいいます。

償却資産の所有者には、毎年1月末までに1月1日現在所有している償却資産を申告していただきます。

対象者へは12月中旬に文書でお知らせしますので、申告漏れがないように事前に確認し、申告期限に間に合うように準備願います。

●届け出先・詳細 市税係

思い出となっています。

地図を見ると、隣同士の国はたいてい違う色で塗り分けられ、国境は赤線が引かれていて、はっきり違う国だということが示されています。

ところが、ナイアガラの滝が見える場所に立って、朝日がアメリカから昇るのを見ると、国境なんて感じません。国境は地図の上にある線だけなんじゃないでしょうか。もちろん、場所によっては国境が厳格に定められ、違う国であることの現実を思い知らされる所もありますが…。

皆さんも国が違うからといって遠慮しないで、どんどん積極的にいきましょ。新しい世界が広がるかもしれませんよ。



ハイ デミアンです
国際交流員 エッセートーク 24



～ 国 境 ～

日本で、晴れた日に海の向こう側を眺めると、外国が見える所はあるのでしょうか。

僕の生まれた国ニュージーランドは、オーストラリアから南東に位置していますが、晴れた日にオーストラリア側を眺めても水平線しか見えません。

だからでしょうか、カナダに行くたびに、川の向こうや丘の向こうがアメリカで、すぐ隣に違う国があるということがとても不思議に思えます。

9月に芦別の中学生とカナダの研修でナイアガラの滝に行ったとき、滝の後ろから太陽が昇りました。ナイアガラの向こうはアメリカです。アメリカに行ったことがない僕にとっては、それが一番近い所まで行った経験となりました。それがとても特別な

11月は「ねんきん月間」です。国民年金保険料の納付を忘れずに

年末調整説明会を開催

平成27年分の年末調整等説明会（法定調書記載事項説明会）を開催しますので、源泉徴収義務者の給与担当者の方は出席してください。

なお、年末調整に必要な書類一式については、滝川税務署より各事業所あてに直接送付されます。

○日時 11月19日(木)午後2時
○場所 総合福祉センターふれあいホール
○持ってくるもの 送付された書類一式

学びのひろば

児童センターの行事案内

○その他 会場内に用紙の準備分を用意しています
●詳細 市税係

■スライムをつくって遊ぼう

○日時 11月21日(土)午前10時
～11時30分

○対象 小学生(定員20人)

○用意するもの 手拭きタオル

○日時 12月5日(土)午前10時

○対象 幼児～大人

「キラリと光る福祉の里・芦別だから…介護のある暮らしを考える」をテーマとしたシンポジウムを開催

星槎大学附属研究センターの芦別プロジェクト(代表・星槎大学教授 山口道宏さん)主催により、「ここよかった芦別」「ここがいい芦別」をこれからも求めていくため、在宅福祉に焦点を当てた地域住民のニーズと課題を探り、住み慣れた場所で暮らし続けることのできる「地域づくり」を推進するシンポジウムを開催します。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日時	11月27日(金)午後1時30分～午後3時(受付午後1時～)
場所	総合福祉センター大ホール
内容	①基調講演「芦別の在宅福祉の現状と課題」 岡部規子さん(芦別市社会福祉協議会会長) ②シンポジウム「住み慣れたところで」「見知った人との暮らし」をより確かにするために芦別、在宅、介護のある暮らしを考える ◎コーディネーター:砂田淳一郎さん(星槎大学講師) ◎シンポジスト:小林廣勝さん(西宮元町町内会会長)、榎本新さん(ケアサポートすまいる代表・ケアマネージャー)、石塚翔平さん(芦別市地域包括支援センター・社会福祉士)
参加費	無料(申込不要)

●詳細 まちづくり推進係 ☎22-2111

○日時 11月24日(火)～平成28年2月9日(火)までの毎週火曜日、午後6時30分～7時30分 ※12月22日、12月29日、平成28年1月5日を除く計9回

○場所 総合体育館

○内容 生活習慣病予防または健康・体力増進のため、参加者の体力に合わせウォーキング・ジョギング、軽スポーツ等を行います

○その他 教室参加には毎回体育館使用料160円が必要

○申込期限 教室終了まで随時

●申し込み・詳細 生涯学習係 ☎24・2525

ジョギング&ウォーキング教室を開催



○用意するもの 手拭きタオル、おわん、はし

●申し込み・詳細 児童センター係 ☎24・2774

Let's enjoy improving our English!
みんなで楽しく英語を勉強しよう

デミアン・オケインの英会話講座に参加しませんか

◆英会話講座

○対象・定員 中学生以上の市民(定員15人)
○期間 12月7日(月)～平成28年3月7日(月)
祝日を除く毎週月曜日

コース	受講区分	講座の内容	時間
応用コース	フリートーク	テーマに沿って自由に話します	午後4時～4時25分
	英文法	実用的な英文法を勉強します	午後4時30分～4時55分
	英文読解	実用的な英文を作って勉強します	午後5時～5時25分
初級コース	フリートーク	テーマに沿って自由に話します	午後5時30分～5時55分
	英文法	実用的な英文法を勉強します	午後6時～6時25分
	英文読解	実用的な英文を作って勉強します	午後6時30分～6時55分

○場所 総合体育館会議室
○用意する物 筆記用具、辞書、上靴(スリッパ可)

◆親子英会話講座

○対象・定員 市内の小学生と保護者(定員15組)
○期間 12月2日(水)～平成28年3月9日(水)
祝日を除く毎週水曜日

受講区分	講座の内容	時間
英語絵本の読み聞かせ	英語の絵本を読み聞かせします	午後6時～6時25分
英語のゲーム	英語のゲームをします	午後6時30分～6時55分
会話と発音	簡単な会話と発音を勉強します	午後7時～7時25分
英文法と英文読解	簡単な英文法と英文読解を勉強します	午後7時30分～7時55分

○場所 総合体育館会議室
○用意する物 筆記用具、辞書、上靴(スリッパ可)

○その他 受講区分ごとでも申し込みできます
●申し込み・詳細 生涯学習係 ☎22-3110



「市民参加と協働」に関する情報コーナー

芦別市地域公共交通会議委員を募集(再公募)

職務内容	市内における市民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他の旅客の利便の増進を図り、市の実情に応じた輸送サービスの実現について意見を述べていただきます
募集人員	2人(委員総数24人以内)
応募資格	①11月1日現在で満20歳以上の方②市内に在住、または在勤、在学の方③応募日現在、本市他の審議会などの委員を3つ以上兼ねていない方
委員の任期	委員と決定した日から平成29年11月10日まで
会議の開催	必要に応じて開催。平日の昼中、2時間程度を予定
応募の方法	所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、市民課生活交通係に提出(持参、郵送、ファクシミリまたは電子メールのいずれかで提出) ◎ファクシミリ/22-9696 ◎電子メール/seikatsu@city.ashibetsu.hokkaido.jp ※応募用紙が必要な方は、市民課生活交通係までご連絡ください。市ホームページからダウンロードもできます
募集期限	11月25日(水)
選考方法	選考委員が書類選考により決定し、後日、本人に通知します
報酬など	条例に基づく報酬と交通費を支給します

●申し込み・詳細 生活交通係

芦別市いじめ問題対策連絡協議会委員を募集

職務内容	いじめの防止等に関する機関及び団体と連携を図るとともに、いじめの未然防止、早期発見、早期解消などについて、意見を述べていただきます
募集人員	2人(委員総数13人)
応募資格	①11月1日現在で満20歳以上の方②市内に在住の方③子どもの保護者または、いじめ防止問題に興味のある方④応募日現在、本市他の審議会などの委員を3つ以上兼ねていない方
委員の任期	委嘱された日から2年間
会議の開催	必要に応じて開催。平日の午後6時以降、2時間程度を予定
報酬など	条例に基づき報酬と交通費を支給します
応募方法	所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、教育委員会学務課学校教育係に提出(持参、郵送、ファクシミリまたは電子メールのいずれかで提出) ◎ファクシミリ/22-9696(代表) ◎電子メール/gakumu@city.ashibetsu.hokkaido.jp ※応募用紙が必要な方は、学務課学校教育係までご連絡ください。市ホームページからダウンロードもできます
募集期限	11月30日(月)
選考方法	選考委員会が書類選考により決定し、後日、本人に通知します

●申し込み・詳細 学校教育係

成人式を開催します

日時	平成28年1月10日(日)午前11時～(受付は午前10時～10時45分)
場所	市民会館
対象	①平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれで芦別市に住民登録をしている方(12月中にはがきでご案内します) ②家族が市内に在住し、本市の成人式に出席を希望する方 ③本人及び家族が市内に在住していても、本市の成人式に出席を希望する方(②と③は12月4日(金)までに電話で申し込む)
その他	式典終了後、「新成人の語らいの場」として交流会を行います

●申し込み・詳細 生涯学習係 ☎22-3110

■「成人式の宣言者」を募集します

日時	平成28年1月10日(日)午前11時～
応募対象	平成28年市成人の日記念式典の参加者(平成7年4月2日～8年4月1日生まれの方)で発表練習(1回程度)が可能な方
募集人数	男女問わず若干名(応募多数の場合は、選考になります)
応募方法	氏名、住所、生年月日、性別、電話番号、E-mailアドレス、応募動機を明記のうえ、「宣言」で発表することを200字以上400字以内で記載して、郵送またはファクシミリ、E-mailのいずれかで提出してください
締め切り	12月4日(金)必着
提出先	芦別市教育委員会生涯学習課生涯学習係 (〒075-0011 芦別市北1条東2丁目4番地) ☎22-3110、ファクシミリ22-3172 E-mail: syougai@city.ashibetsu.hokkaido.jp ※メールで応募の場合は、件名に「成人式の宣言応募」と必ず明記のこと

●詳細 生涯学習係 ☎22-3110

9月分
教育委員会たより

○報告事項 ①平成27年度教育費予算9月補正の専決処分について ②芦別市青少年問題協議会条例を廃止する条例の制定について ③芦別市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について ④平成27年度教育費予算の補正について ⑤平成27年度奨学資金特別会計予算の補正について ⑥平成27年9月定例市議会における一般質問及び答弁について(以上①は承認②～⑥は報告済み)

百歳おめでとうございます

◇佐藤 芳江さん

大正4年10月20日生まれ

市では、満百歳を迎えた方に、市長よりお祝いを申し上げますとともに祝品を贈呈しました。

○協議事項 ①平成28年度芦別市学校給食費の諮問について(原案どおり決定) ②芦別市教育委員会委員長の選挙について(兼好哲哉委員長を選挙) ③芦別市教育委員会委員長職務代理者の指定について(石黒政司委員を指定) ④平成27年度全国学力学習状況調査の公表のあり方について(協議済み)

寄付ありがとうございます

■青少年健全育成事業に

芦別ライオンズクラブ様
……………5万6000円

歯～とふるフェスティバルを開催します 11月14日、滝川市で

空知歯科医師会では、無料の歯科検診とデンタルグッズ景品が当たるイベントを行います。成人の方には、お口の中を診ないで20の質問項目に答えて頂くだけの検診（希望者には口腔内診査をします）を、お子さんにはお口の中を診る検診を行います。

ペーパークラフトのお口の模型を各自で組み立てて頂き、そこに検診結果を記入しますので、ムシ歯の場所が分かりやすくなっています。

○日時 11月14日午後1時～4時 ○会場 三浦華園オーロラホール（滝川市花月町1-2-26）

○参加費 無料

●詳細 空知歯科医師会事務局 ☎0125-22-4539



心筋梗塞という病気に、どういう印象をお持ちですか？「突然起こる」「猛烈に痛い」「救急車」などでしょうか。

「突然死」というイメージが強い心筋梗塞ですが、実は突然起こるものではないのです。

心筋梗塞とは、心臓を動かすために、心臓にへばりつくように通っている心臓の血管（冠動脈）が詰まってしまいう病気で、心臓に血液がいかなくなり、心臓の細胞は死んでしまい、心臓自体が動かなくなってしまうのです。

では、この冠動脈の詰まりは、突然起こるのでしょうか。

血管が詰まる主な原因に、動脈硬化があります。高血圧や糖尿病があると、その刺激によって血管の内側の細胞が傷つけられ、その部分の血管の壁の中に脂肪物質がたまって「おかゆ」のような状態になります。これが動脈硬化のはじまりです。

さらに、生活習慣病が改善されないでいると、この「おかゆ」の

【健康推進係からのお知らせ】

心筋梗塞を予防しよう！

部分がだんだん膨らんでいき、それが崩れると血栓ができます。この血栓で心臓の血管が詰まってしまつと、「心筋梗塞」となるのです。

動脈硬化が進むのには時間がかかります。動脈硬化は20～30歳ごろから始まり、実際に症状が出るのは20～30年後です。しかし、「症状が出た時にはすでに重症（心筋梗塞）」ということも多いのです。

みなさんの血管は動脈硬化が進んでいませんか？実は、芦別は全国と比べて、心筋梗塞をはじめとする虚血性心疾患で亡くなる方が多い地域です。

その結果なのか、残念ながら芦別の平均寿命は全国平均より短くなっています。

動脈硬化の原因には、予防できるものが多くあります。高血圧、糖尿病、肥満、脂質異常症（高脂血症）などは、症状が出る前でも健康診断を受けていればわかります。

日頃から、健康チェックを行い、生活習慣を見直しておくことが大切です。



今月の一品

やわらか白玉入り ガタタン丼



1人分のカロリー 【324Kcal】

提供：芦別慈恵園

▶材料 2人分……………
【やわらか白玉＝10個分】・白玉粉25g・絹豆腐30g
【ガタタン丼】・フキ20g・タケノコ20g・シイタケ20g・青ナンバン30g・ショウガ20g・なると30g・鶏ササミ40g・大葉2枚・植物油適量・鶏がらスープ大さじ2・水500g・塩少々・酒大さじ2・片栗粉適量・米1合・しょうゆ10g

▶作り方……………
【やわらか白玉】①ボウルに白玉粉、絹豆腐を入れ、混ぜる②丸く形を整え、ゆでる。
【ガタタン】①炊飯器に米と適量の水、しょうゆを入れ炊飯する。
②フキは、小さめの半月切り、タケ

ノコは小口切り③シイタケは、半分に切りスライスする④青ナンバンは種を取り、輪切り。ショウガは皮をむき、細かい千切り、なるとはいちよう切りにする⑤鶏ササミは1×1に切る⑥大葉は千切りにする。
⑦鍋で油を熱し、⑤を炒め、色が変わった②を炒める。軽く炒めたら③を入れて炒め、水を入れる。
⑧沸騰したら、あくをとり、なるとを入れ、鶏がらスープ、酒、塩で味付けする。
⑨青ナンバン、ショウガを入れ、水溶き片栗粉でとろみをつけ、やわらか白玉を入れる。
⑩器にご飯を盛りつけ、上にガタタンをかけ、大葉を飾る。

健康のひろば



子育てひろば

健康診査・相談・歯科

種類	期日(受付時間)	対象、その他
1歳6か月児健康診査	11月12日(木) 13:00~13:10	平成26年3月11日~5月12日生まれの幼児
3歳児健康診査	11月19日(木) 13:00~13:10	平成24年9月~10月生まれ の幼児
歯科相談	11月18日(水) 12月2日(水) 10:00~15:00	生後12か月の乳幼児
フッ素塗布(虫歯予防)	11月18日(水) 12月2日(水) 9:30~15:30	1歳6か月~小学校入学前 の幼児
育児相談室	11月18日(水) 12月2日(水) 9:30~15:30	身体測定、子育て全般に ついての相談(予約制)

○場所 保健センター

●申し込み・詳細 健康推進係

集団予防接種

種類	期日	場所(受付時間)
B C G	12月3日(木)	保健センター(13:00~13:10)

○対象者 生後3か月以上1歳未満の乳児

○標準接種期間 生後5か月以上8か月未満

●申し込み 健康推進係

子育てサロンに遊びにきません

子どもと親と地域の方が集まって楽しい曲を歌ったり踊ったり、また工作などもしたりして楽しめます。異年代との楽しい情報交換の場です。

対象	0歳~就学前のお子さんと保護者	
日時	11月13日(金)午前10時~11時30分	
場所	道営住宅芦別ふれあいステーション1階(芦別駅前)	
持ち物	飲み物	費用 無料



赤ちゃん教室「ピヨピヨひろば」

赤ちゃんの育ちについて、詳しいお話を聞きながら、母親同士の交流や情報交換の場です。教室は保健師(成長と予防接種など)・警察(事故とシートベルトなど)・図書館司書(絵本の紹介と読み聞かせなど)・栄養士(離乳食と試食など)・保育士(遊びとおもちゃなど)の5回コースです。

対象	生後1~6か月のお子さんと保護者	
日時	11月10日・17日・24日・12月1日・8日 (全て火曜日)午前10時~11時30分	
場所	子どもセンターつばさ2階一時保育室	
定員	15組(定員になり次第締め切ります)	

●申し込み・詳細 子育て支援センター係 ☎24-2778

高次脳機能障がい者家族交流会を開催

○日時 12月7日(月)午後1時30分~3時

○場所 滝川保健所2階母子相談室

○対象 高次脳機能障がい者を抱える家族等で、同じ立場の家族と悩みを話し合ったり、本人との付き合い方について相談したいと思っている方

○内容 家族同士の交流、障害に関する情報提供、対応の仕方に対するアドバイスなど。プライバシーは厳守します。

※高次脳機能障がいは、交通事故や脳卒中など、脳の病気やケガの後遺症としてあらわれる障害です。脳の損傷が原因ですが、目に見えない障害としてあらわれるため、何が障害なのかわかりにくく、家族の戸惑いは大きいといわれています

○料金 無料

●申し込み・詳細 滝川保健所 ☎0125-24-6201

※出席を希望する方は、事前にご連絡ください

健康づくり

発達や言葉の遅れに関する相談会を開催

○日時 11月16日(月)午後1時~5時

○場所 子どもセンターつばさ2階児童デイサービスセンターさくらんぼハウス

○内容 発達や言葉の遅れに関する悩みごとや心配ごとについて、ことばを育む親の会北海道協議会理事の跡部敏之さん(星槎大学非常勤講師)が相談に応じます

○対象 幼児から中学生までのお子さんとその保護者

○申込締切 11月12日(木)

●申し込み・詳細 児童デイサービスセンター

☎24-2773、FAX24-2778

こんにちは市立病院です 「インフルエンザ予防接種」を実施

○実施期間 11月4日(水)からワクチンが無くなるまで

○対象者 本人の意思で接種を希望する方

○接種する日 外来診療日

■接種する診療科

①内科・循環器科・外科・麻酔科・泌尿器科を定期的に受診している方は定期受診時に申し込みを受け接種します②①以外の方は内科で接種します③妊娠している方及び妊娠の可能性のある方は「妊娠中の接種に関する安全性が確立していない」ため、当院で妊婦健診を受けている方のみ接種します

■受付時間(時間厳守)

午前8時30分~11時30分	午後
泌尿器科については曜日により異なりますので、確認の上、ご来院ください。また、循環器科については、午後のみとなります。	接種する診療科にご対応いたします。受付時間が異なりますので、確認の上、ご来院ください。ただし、内科外来は全日午後休診となります。

○持参するもの 診察券

○接種回数 ①13歳以上の方1回②13歳未満の方2回(4週間程度の間隔を空け、2回目を接種)

※当院で1回目の接種を受けた13歳未満の方の2回目のワクチンは、別途確保しています。また、2回目の接種のみについても受け付けます

■接種料金(消費税込み) 1回接種につき2700円

次の方は1月31日までに受けた場合は別料金となります①接種日現在65歳以上の市民11000円

②接種日現在60~64歳の方で心臓等の疾患が原因で身障1級の市民11000円(身障者手帳の提示が必要)

③②の生活保護受給者世帯の方は、健康推進係に事前申請し「受診票」を提示すれば無料となります

■予防接種を受けられない方

①明らかに発熱(一般的に、体温が37度5分を超える場合)のある方②重篤な急性疾患(急性の病気で薬を飲む必要がある)にかかっていることが明らかかな方③アレルギー反応(アナフィラキシーをはじめ、発熱、全身性発疹等)を起こしたことのある方④医師が接種不適当と判断した方

●問い合わせ 市立芦別病院事務局医事係 ☎22-2701

11月 November

- 3 火 文化の日
芦別市功労者善行者表彰式 (10:00)
総合福祉センター大ホール
芦別市文化連盟・体育協会表彰授賞式 (11:00)
総合福祉センターふれあいホール
6 金 ウエートトレーニング教室 (18:30~20:30)
油谷体育館トレーニングセンター
7 土 Let's チャレンジ!! (10:00~12:00)
児童センター
10 火 ピヨピヨひろば (10:00~11:30)
子どもセンターつばさ 2階一時保育室
11 水 冬の交通安全運動 (~20日)
年金相談 (10:30~15:00) 商工会議所
12 木 行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室
13 金 子育てサロン (10:00~11:30)
道営住宅芦別ふれあいステーション
ウエートトレーニング教室 (18:30~20:30)
油谷体育館トレーニングセンター
15 日 全市親子ドッジボール大会 (8:30) 総合体育館
17 火 ピヨピヨひろば (10:00~11:30)
子どもセンターつばさ 2階一時保育室
20 金 ウエートトレーニング教室 (18:30~20:30)
油谷体育館トレーニングセンター
21 土 石屋製菓白い恋人杯第23回日刊スポーツあしべつ
少年フットサルフェスティバル (~22日)
総合体育館ほか
スライムをつくって遊ぼう (10:00~11:30)
児童センター
22 日 シューティングスター・チャリティーコンサート
(13:00~17:00) 上芦別小学校
23 月 勤労感謝の日
24 火 ピヨピヨひろば (10:00~11:30)
子どもセンターつばさ 2階一時保育室
ジョギング&ウォーキング教室(18:30~19:30)
総合体育館

- 26 木 行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室
27 金 「キラリと光る福祉の里・芦別だから…介護のある暮らしを考える」をテーマとしたシンポジウム
(13:30~15:00) 総合福祉センター大ホール
夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係
ウエートトレーニング教室 (18:30~20:30)
油谷体育館トレーニングセンター
30 月 夜間納税相談 (17:15~20:00) 市役所納税係

12月 December

- 1 火 ピヨピヨひろば (10:00~11:30)
子どもセンターつばさ 2階一時保育室
ジョギング&ウォーキング教室(18:30~19:30)
総合体育館
2 水 第2回終活セミナー (13:30~15:00)
総合福祉センター大ホール
4 金 ウエートトレーニング教室 (18:30~20:30)
油谷体育館トレーニングセンター
5 土 子ども餅つき会 (10:00~11:00) 児童センター
8 火 ピヨピヨひろば (10:00~11:30)
子どもセンターつばさ 2階一時保育室
ジョギング&ウォーキング教室(18:30~19:30)
総合体育館
10 木 第3回終活セミナー (13:30~15:00)
総合福祉センター大ホール
行政相談 (8:30~12:00) 市役所市民相談室

休日当番医
11月15日・22日・23日・29日・12月6日
(診療時間 8:30~17:00)
市立芦別病院 (本町14番地 ☎22-2701)

休日 歯科 当番医 (診療時間 9:00~12:00)
Table with 2 columns: Date, Clinic Name and Address. Includes entries for 11月15日, 22日, 23日, 29日 and 12月6日.

芦別観光物産センターレストラン ラ・フルール 営業時間延長のお知らせ

○延長期間 11月1日(日)~12月30日(水)
○営業時間 午前11時30分~午後7時30分
(オーダーストップ午後7時)
(従来の営業時間は午前11時30分~午後6時、オーダーストップ午後5時30分)
※午後6時以降貸切の場合もありますので、あらかじめご了承ください。



人口・世帯
平成27年10月1日現在の人口
カッコ内は前月比
人口 15,054人 (-55人)
男性 6,865人 (-34人)
女性 8,189人 (-21人)
世帯数 8,148世帯(-32世帯)

固定資産税の3期と国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の5期の納期限は11月30日です



編集・発行/芦別市総務部企画政策課
〒075-8711 北海道芦別市北1条東1丁目3番地
TEL 0124-22-1111 FAX 0124-22-6000

芦別市は、環境保全に関する普及啓発のシンボルとして、エコマークを使用しています。この広報紙は、エコマーク認定の印刷用紙を使用しています。